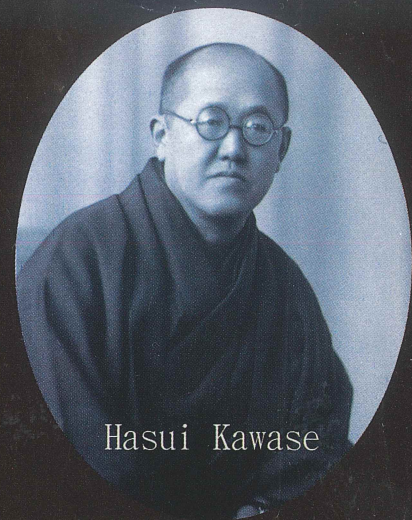


世界の巨匠手賀沼を描く、近代風景版画の名作を一堂に。

「手賀沼」制作
80周年記念

川瀬巴水木版画展

- 平成23年11月25日(金)～12月4日(日) 午前10時～午後7時
- 我孫子市民プラザ・ギャラリー 電話 04-7183-2111 我孫子市我孫子4-11-1あびこショッピングプラザ3階
- 入場料 600円 前売り 500円 (会期中ご本人に限り入場券で何度でも再入場出来ます。中学生以下無料)
- 江戸木版画摺師による木版画摺り実演などイベント多数開催



Hasui Kawase



林望氏 事前講演開催
『巴水は木版画の詩人—その夕景のなつかしき—』

- 11月23日(水)午後2時～3時30分
- 我孫子市民プラザ・ギャラリー
- 入場料1,000円(本展チケット付 詳細は裏を)



手賀沼(昭和5年)

- チケット取り扱い (メールでのお申込方法 氏名・住所・枚数を明記の上、abikopla@jcom.home.ne.jpに送信して下さい 11/24(木)締切)
- ・我孫子市民プラザ TEL04-7183-2111 ・柏高島屋 8階商品券売場 TEL04-7144-1111 ・東京事務器 TEL04-7188-3000
- ・けやきプラザ内ぼら TEL04-7165-2321 ・写真のおちあい TEL04-7189-1515 ・シミズメガネ各店 TEL04-7182-1010
- ・ギャラリーヌーベル各店 TEL04-7146-6800 ・ブックエースあびこショッピングプラザ店 TEL04-7165-4433

- 主 催 財団法人我孫子市あゆみの郷・都市建設公社 (我孫子市民プラザ)
- 後 援 我孫子市・我孫子市教育委員会
柏市・柏市教育委員会
印西市・印西市教育委員会
取手市・取手市教育委員会
- 運 営 川瀬巴水展実行委員会(実行委員長 鈴木昇)
構成団体 我孫子の景観を育てる会／我孫子の文化を守る会
我孫子市史研究センター／あびこガイドクラブ
我孫子野鳥を守る会／我孫子市美術家協会
美しい手賀沼を愛する市民の連合会／
NPO法人ふれあい塾あびこ／あびこ・シニアクラブ
- 協 力 日本電気株我孫子事業場／(社)我孫子ゴルフ倶楽部
あびこショッピングプラザ／我孫子市商工会
株高島屋柏店／株渡邊木版美術画舗／手賀沼学会
我孫子市文化連盟／白樺派のカレー普及会
あびこ楽校協議会／江戸東京散歩茜会
ラザル・ジュール・ニッポン株／株ニフティ

coordinator 鈴木昇

川瀬巴水木版画の魅力と本展の特徴



伊東深水「髪」昭和27年

大正昭和期の木版画には「新版画」と呼ばれる作品群があります。この「新版画」は江戸時代の浮世絵の制作方法（絵師・彫師・摺師の分業制）を用いて、より芸術性を強く意識した、いわば「浮世絵」のルネッサンスです。その風景画の代表作家が川瀬巴水です。川瀬巴水は明治16年(1883)東京の生まれ。若い頃より絵描きに憧れ、洋画を岡田三郎助に学んだのち、明治43年(1910)には正式に錦木清方の門下生となり、日本画家となりました。大正7年(1918)渡邊版画店より塩原の三部作の風景版画を発表。以後40年にわたり、洋画・日本画・浮世絵それぞれの長所を生かした個性的な600点あまりの木版画作品を制作しました。欧米人の理想とする日本の風俗・風景を、欧米人に好まれる構図・色合いで制作した為、新版画・特に巴水の作品は関東大震災・大恐慌と国内外の災害にもかかわらず、大いに輸出されました。巴水の描く風景画は欧米ではたちまち大好評となりましたが、追いつけ追い越せと目が欧米にばかり向いていた同時代の日本では、残念ながら一般的には受け入れられていませんでした。海外ではいち早く1930年アメリカのトレド美術館「現代日本美術展」に92点が展示され大好評を得、再度1936年にも開催されました。また、欧州でも1933年にポーランドのワルシャワでの国際版画展覧会に多数の



川瀬巴水「増上寺の雪」昭和28年

作品が出品され、展示即売をしたところ、クリスマスの贈答用に1万枚もの作品が海を渡りました。海外に大幅に遅れながらも日本国内では、昭和28年に文部省文化財保護委員会からの依頼で木版画技術の記録作成の為、伊東深水の美人画「髪」と共に川瀬巴水の「増上寺の雪」が制作されました。(本展では両作品が展示されます)これらの作品は文部省に収められ、来日された国賓の方々へ贈呈されたと聞き及んでいます。また、スケッチから原画、版下、版木などは全て東京国立博物館に収蔵されており、常設展などで見ることが出来ます。川瀬巴水の風景版画はすでに欧米では葛飾北斎、歌川広重と並び称されており、頭文字から風景版画の3H(Hokusai, Hiroshige & Hasui)とも呼ばれています。一昔前には知る人ぞ知る風景版画の巨匠という扱いでしたが、日本国内でも、ここ10年の間に展覧会が多く開催され、テレビや新聞などに登場する機会も加速度的に増えてきました。年配の方からは懐かしく見え、若い方からは理想的な日本の風景に見えるのでしょうか。雪・月・花・雨。春・夏・秋・冬。それぞれに繊細な味わいを見せる美しい日本。川瀬巴水の懐かしくも穏かな作品からは、不安・混迷の時代に人々の心を和ませるパワーが強く感じられます。日本の伝統文化である木版画を、巴水の作品を通して日本の原風景を知り、今の環境を考え世界の人達に日本の素晴らしさを知らしめ、観光立国の走りをしたこと、又当時の人達の人間関係の素晴らしさにより「新版画」が世界で再認識されたことなどを本展で知って頂ければ幸いです。正にその時代に「手賀沼」は作られたのです。そして今私たちがこの文化を引き継ぐ役目を担っているのです。昭和5年に制作された「手賀沼」は、柏市側から手賀沼対岸の我孫子市側を描いており、通常木版画は200点ほどが摺られます。しかし「手賀沼」は、海外流失や戦火で大半が失われ、版木も戦火で焼失しており「幻の版画」となっていました。そして80周年を迎える今年、関東にゆかりのある風景版画など、巴水の代表作品を始め関連作品約100余点を一堂に展覽いたします。又、本展での特徴は展示内容、木版画摺りの実演、毎日各種講演会など、この機会にしか出合えない催しが沢山あり、毎日来ても楽しい展覧会です。多くの我孫子市の市民団体が手を繋ぎ、中心となり実行委員会を設立し手賀沼への熱い思いと「頑張ろう日本」も心に秘め本展を手づくりしました。関係者一同、会場で皆様とお会いできる事を楽しみにお待ち申し上げます。

■ イベントスケジュール

11月25日(金)	PM2:00~3:00	「開運！なんでも鑑定団」鑑定士の渡邊章一郎氏(株渡邊木版美術画舗社長)講演
11月26日(土)	AM11:00~12:00	鈴木昇氏(本展コーディネーター・ギャラリースーベル代表)講演
	PM1:30~3:00	山本鉦太郎氏(日本旅のペンクラブ代表・劇作家)と鈴木昇氏トークショー
11月27日(日)	PM1:30~2:30	地井紅雲氏(木版画家)と鈴木昇氏(本展実行委員長)トークショー
	PM3:00~4:00	鈴木昇氏講演「川瀬巴水その人柄とエピソードを語る」
11月28日(月)	PM1:30~2:30	越岡禮子氏(我孫子クリオの会)と鈴木昇氏(本展実行委員長)トークショー
	PM3:00~4:00	中村順二美術館館長講演「沼の恵み・沼の文化」
11月29日(火)	PM1:00~3:00	大野隆司氏(木版画家)による木版画摺り実演
11月30日(水)	PM1:30~2:30	富樫道廣氏(我孫子の景観を育てる会)と鈴木昇氏(本展実行委員長)トークショー
12月1日(木)	PM1:30~2:30	三谷和夫氏(我孫子の文化を守る会)と鈴木昇氏(本展実行委員長)トークショー
12月2日(金)	PM1:30~2:30	大野録氏(我孫子市美術家協会)と鈴木昇氏(本展実行委員長)トークショー
12月3日(土)	PM1:30~3:00	夢助氏(木版画家)による木版画「手賀沼野菜」摺り実演
12月4日(日)	AM11:00~12:30	江戸木版画摺師による木版画摺り実演
	PM1:00~2:00	「開運！なんでも鑑定団」鑑定士の渡邊章一郎氏(株渡邊木版美術画舗社長)講演
	PM3:00~4:30	江戸木版画摺師による木版画摺り実演

■ 林望氏講演会チケット申込方法

* 往復ハガキのみでのお申込になります

往復ハガキに氏名・住所・連絡先・枚数を明記の上、下記に御郵送下さい
〒270-1166 千葉県我孫子市我孫子4-11-1あびこショッピングプラザ 3階
我孫子市民プラザまで

応募期間：平成23年10月1日(土)~10月31日(月)消印有効
定員：100名(応募者多数時抽選・1名様2枚まで)

林望(はやし・のぞむ)

1949年東京生。作家・国文学者。慶應義塾大学卒、同大学院博士課程修了。ケンブリッジ大学客員教授、東京藝術大学助教授等を歴任。学術論文、エッセイ、小説の他、能、自動車、古典文学等幅広く執筆著書多数。川瀬巴水を「夕暮れ巴水」と呼んで、とくに、その夕景の作品を愛好。作品を蒐集して、巴水版画に自作詩を番わせた詩画集『夕暮れ巴水』(講談社)を刊行。「謹訳 源氏物語」刊行中(全10巻 祥伝社)